

株式会社彌満和製作所

東京都中央区

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

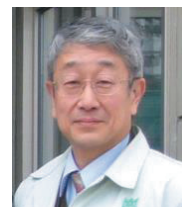
ポイント

大正 12 年の創業以来切削工具の専門メーカーとして国内外のあらゆる機械産業に貢献

- 超高精度の「タップ」の生命線と言えるねじ、溝、切刃加工を同社製造の専用研削盤で全量生産
- 米国を皮切りに輸出業務を開始し、現在 16 か国に販売代理店を設け、あらゆる産業のニーズに対応
- 他社が追従できない細物（工具先端直径 0.6 ～ 6mm）精密ねじ切り切削工具の研究開発

企業基本情報

所在地	東京都中央区京橋 3-13-10 中島ゴールドビル 8 階
電話 / FAX	03-3561-2711 / 03-5250-7416
URL	http://www.yamawa.com/jp/
代表者	代表取締役 渡邊 芳男
設立	1923 年
資本金	3,000 万円
従業員数	111 人 (グループ合計 780 人)



会社概要

1923 年創業の日本初のねじ切り切削工具の専門メーカー。超精密ねじ研削加工技術をコア技術として、高級時計、半導体、建機、医療、食品、自動車、車両、航空機及びロケット関連とあらゆる産業で必要不可欠なねじ切り精密切削工具を製造しており、特に細物工具（先端直径が 0.6mm から 6mm）においては国内及び世界においてトップシェアを有している。



堤工場外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

加工機を同社製造、精密切削工具製造の前工程の集約

タップのねじを加工する「ねじ研削盤」を中心とした工作機械を 2,000 台を有しており、うち自社製造が 8 割に及ぶ。0.001mm 単位の加工精度が要求される工作機械は、大手工作機械メーカーと引けを取らない技術を確認している。米沢市に堤工場を新設し、これまで 3 工場各々で行っていた一貫生産を改め、原材料投入から切断及び熱処理までの半製品の生産を集約することで、飛躍的な納期短縮と在庫削減を実現している。



同社製ねじ研削盤

早い海外進出、独自の海外販売代理店制度構築

1955 年より米国を皮切りに輸出業務を開始しており、現在、米国、欧州、アジア等世界 16 か国に販売代理店を有している。日本国内において、製品知識、アフタフォロー等サービス体系における徹底した研修を行うが、海外代理店の責任者は全て現地人である。また、営業及びメンテナンス体制、マニュアル作成においても現地職員に任せ、現地にあった販売及びアフタフォロー体制を敷くことで、ユーザーから高い信頼と評価を得ている。



海外代理店研修

他社が追従できない細物（直径 0.6 ～ 6mm）ねじ切り工具の弛まめ研究開発

「タップ」は、精密機器部品のめねじ加工に使用されるが、特に細物と言われる小径タップ（直径 0.6 ～ 6mm）は、競合他社が追従できない高い技術力を有している。

時計・弱電・自動車・航空機分野などあらゆる産業からの難解な要求に対し、研究開発を重ねていることから、ユーザーからは高い評価を得ており、細物の工具については、国内及び世界シェアは常にトップクラスを占めている。



同社製品群